

# 令和2年度 森林環境譲与税の使途状況（決算）【和歌山県広川町】

令和2年度は譲与税の額が前年度比で約2.13倍の額となったため、間伐及び作業道修繕等の補助事業が林業事業体に本格的に活用され始めました。また、先進地への派遣研修の実施や、林業事業体への資格取得等に係る研修費用の助成金交付も併せて行いました。

加えて、これまでの本町の取組について、林業の全国雑誌である、月刊「現代林業」2021年6月号の特集において、先進事例として全国に紹介されました。(現代林業様ホームページ [http://www.ringyou.or.jp/publish/detail\\_1675.html](http://www.ringyou.or.jp/publish/detail_1675.html))  
 なお、実績及び使途状況の詳細については、下表のとおりです。

※令和2年度は9,386,000円の森林環境譲与税が広川町に譲与され、基金からの取崩し額865,000円を合わせた、計10,251,000円を予算計上し、基金への積み立てを極力行わないよう努めました。(R2年度末基金積立額:285,685円)



No.	事業区分	事業名	事業内容・実績等	事業費 (円)
1	意向調査	経営管理意向調査	森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査を実施しました。 令和2年度調査実施面積：96.46ha	770,000
2	私有林整備	広川町森林機能回復整備事業	林業事業体を実施する切捨間伐事業のうち、国及び県補助の対象とならないものについて、haあたり155,000円以内で補助金を交付しました。また、災害等で被災した作業道の修繕事業のうち、国及び県補助の対象とならないもの、かつ事業終了後に当該年度を含む2年度以内に同箇所の間伐を行うものについて、工事費の1/3相当（上限あり）の補助金を交付しました。令和2年度実績：「間伐実施面積：52.92ha、作業道修繕延長：1,934m」	9,169,600
3	人材育成等	森林経営管理制度円滑化対策研修事業	令和2年10月に静岡県で開催された「森林経営管理制度円滑化対策研修」に町の担当職員を参加させ、制度設計を直接担当した林野庁キャリア官僚ら最前線で活動する専門家からの講義や情報提供を受け、広川町における林業振興に係る知識の蓄積を図りました。	58,320
4	人材育成等	研修助成事業	林業事業体に対して、資格取得等に係る研修参加に要する宿泊費や交通費、参加費等の費用を助成しました。	20,895
5	基金積立（森林整備等）	基金積立	今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく市町村自らによる森林整備（市町村森林経営管理事業）等に備え、基金への積立を行いました。	232,185
計				10,251,000